

「生命科学・医学系研究に関する情報公開文書」

研究機関名：東北医科薬科大学病院

受付番号	2021-4-070
倫理審査（初回審査）	西暦 2022年2月16日
研究課題名	診療データを用いた COVID-19 流行時におけるレニン-アンジオテンシン系阻害薬の処方実態
研究の対象	2022年2月時点で MDV analyzer に登録されている全国 DPC 病院において、西暦 2018年1月1日から西暦 2021年11月30日の間に、高血圧症と診断された患者さん
研究の目的・方法	COVID-19 流行時の高血圧症患者に対するレニン-アンジオテンシン系阻害薬（アンジオテンシン変換酵素阻害薬、アンジオテンシン受容体拮抗薬）の処方割合を明らかにすること。なお、研究実施期間は研究実施許可日～2022年12月31日とする。
調査データ該当期間	西暦 2018年 1月 1日 ～ 西暦 2021年 11月 30日
研究に用いる試料・情報の種類	年齢、性別、処方薬剤名、付与された ICD-10 コード、調査対象薬を処方した医療機関の病床数、調査対象薬を処方した医師の診療科
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申し出ください。 【連絡先】 〒983-8512 宮城県仙台市宮城野区福室1丁目12-1 TEL：022-259-1221 研究責任者：東北医科薬科大学病院 薬剤部 薬剤師 三浦良祐

◆個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先

保有個人情報の利用目的の通知に関するお問い合わせ先：上記「お問い合わせ先」

※注意事項

以下に該当する場合にはお応えできないことがあります。

＜人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針 第9章第20の1(3)＞

①利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、研究対象者等又

は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合

②利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、当該研究機関の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合

◆個人情報の開示等に関する手続

当院が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、当院の職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。診療情報に関する保有個人情報については、東北医科薬科大学病院 医事課が相談窓口となります。詳しくは、下記ホームページ「個人情報保護方針」をご覧ください。

【東北医科薬科大学病院 個人情報、患者さんの権利】

http://www.hosp.tohoku-mpu.ac.jp/info/privacy_policy.html

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

＜人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針 第9章第20の2(1)＞

- ①研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③法令に違反することとなる場合